

2024年12月2日

各位

株式会社北洋銀行

副業制度および社内兼業制度の導入について

株式会社北洋銀行(取締役頭取 津山 博恒)は、本日より、副業制度および社内兼業制度を導入しましたので、お知らせいたします。

本副業制度は、全従業員を対象に、従業員の多様で前向きな取組みや挑戦を後押しすることで、従業員のエンゲージメント向上や個人の成長、ひいては本業への好循環につなげるとともに、自らのスキル・能力を活かした教育・文化・スポーツ、家業といった分野での活動や地域貢献のための活動などを通じて、地域の持続的な成長にも貢献することを目的としています。

また、行内においても、就業時間内外を問わず、所属店部室以外の業務を兼ねることを認める社内兼業制度を併せて導入することで、行内外における多様な働き方を促進するとともに、従業員の能力を最大限発揮できる環境を整え、より付加価値の高いサービスの提供を図っていくものです。

当行は、従業員の前向きな取組みや挑戦を後押しし、従業員のエンゲージメントや人財の質を高めることで、付加価値の高いサービス提供に努めるとともに、今後もお客さまや地域の持続的な成長・発展に貢献し、企業価値の向上を図ってまいります。

【副業制度の概要】

対象者	全従業員（パート含む、短時間勤務者、退職者、休業者等を除く）
内容	銀行の勤務時間外に銀行業務以外の業務に従事し報酬を得ることを認める制度
契約形態	「個人事業主型」（他社と雇用契約を締結しない）
対象業務	地域貢献、教育・文化・スポーツ、家業などの分野に該当する業務

【社内兼業制度の概要】

対象者	行員、嘱託、シニア職員（短時間勤務者、退職者、休業者等を除く）
内容	プロジェクト参加や本部業務体験など、職員が勤務時間内や時間外において、一定の時間または期間、所属店部室以外の業務を兼ねることができる制度

以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋 SDGs 宣言」を表明し、地域の持続的な成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGs に関連するプレスリリースには、該当する SDGs のアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。